

# すいさん 山形

漁民と手をつなぐ広報誌

No. **337**

平成29年 / **11** 月号

山形県漁業協同組合  
広報誌

第9回

# 由良港 大漁祭



待ちに待った第9回由良大漁祭が10月8日(日)に由良総括支所市場内にて行われました。今年も例年のごとく時化の日が続き開催が危ぶまれましたが、関係者の日頃の行いの賜物が当日には清々しい青空が広がり、無事開催することができました。開場2時間前には並んでいる人もおり、200mにも及ぶ長蛇の列ができていました。

10時に開場すると、今か今かと待っていたお客様が一気に入場。鮮魚販売のブースは大盛況。毎年好評の魚の詰め放題では、魚をこぼしそうになりながらも必死に袋に詰めているお客様の姿がとても印象的でした。さらに、市場外にはアンコウ汁、から揚げ、アナゴ焼き等のブースが設けられ、お客様から「美味しかった。また必ず来ます！」と温かい言葉をいただきました。

今年も大成功の由良大漁祭。来場して下さったお客様ありがとうございました。また、売上げ金の一部を漁船海難遺児育英会に募金いただき、重ねて御礼申し上げます。祭りの開催に協力して頂いた関係者の皆様も大変お疲れ様でした。

由良総括支所 鈴木紳之介





## 酒田市

## 農林水産まつり

酒田市農林水産まつり2017「酒田んめちや市」が10月22日(日)午前9時45分より酒田市みなと市場駐車場の特設会場にて行われました。当日は超大型台風21号の接近によりあいにくの雨となりました(・\_・;)

新米つや姫・米スイーツやお餅の振る舞いなどお得なイベントがありました♪しかーし!!なんといっても我ら山形県漁協女性部&販売企画課の魚!魚!!フレッシュfish販売!本日のメニューはいか焼き、ホタテ焼き、えび焼き、紅えび唐揚げ、玉こんにゃく♡焼きたて、揚げたてはおいしいの～。紅えび唐揚げは丸ごと食べられて間違いない!!おかげさまで13時には完売いたしました!

今回、初めて船凍いか一本凍結を贈答用や家庭用に販売いたしました。船凍いかは獲れたてを急速冷凍するから美味しさそのまま閉じ込めます!なかなかスーパーではお目にかかれないので、この機会に知っていただくのはいいんじゃないかしら…♡だって美味しいんだもん!個人的にはTHE定番・刺身がおススメですね～。

みなさま悪天候の中、足を運んで頂きありがとうございました。庄内浜の魚をもっともっとみなさまのもとに♡来年もお待ちしておりますー♪



## つるおか大産業まつり2017



10月21日(土)、22日(日)の2日間にわたり鶴岡市小真木原公園内にて「つるおか大産業まつり」が開催され、山形県漁協の他に農林水産業、工業など約40団体が出店しました。1日目は天候にも恵まれ秋晴れでしたが、2日目は台風の接近であいにくの雨模様。そのような天候にもかかわらず、2日間で約2万5千人の来場者がありました。

今年は移動販売車「海丸」が山形市内にて稼働中につき鮮魚の販売はありませんでしたが、トップブランドに登録されている「紅エビ」のから揚げ、「フライドブリ」、「サケの竜田揚げ」、「いか醤油漬け焼き」を販売しました。

来場者はお昼の11時～12時30分頃にピークを迎え、なかには21日にもサケの竜田揚げや紅エビのから揚げを購入した方が「おいしかったから～」と、雨が降るなか傘をさしながら22日にも買いに来てくださいました。好評につき、2日間とも14時前には売り切れとなりました。

また、鶴岡食文化創造都市推進協議会によるプロジェクトマップを使った庄内浜の魚のPR活動や、日本料理技能者による「庄内おぼこサワラ」の解体・振る舞いイベントも行われました。解体イベントは人だかりができるほどで、大人から子供まで真剣な眼差しで見入っていました。来場者のなかには、自宅に帰って丸魚(まるざかな)からの調理してみるという方もおり、庄内の美味しい魚を食べたいと思う方が多くなっていることを実感しました。

## ● 浜に笑顔の見張り番

# 理事会情報

平成29年度 第6回 理事会議案

開催日…平成29年10月24日(火)

場 所…本所 第一会議室

## 【協議事項】

- 1 組合員の新規加入について
- 2 冬期終業時間の一部変更について
- 3 うぐい・こい・ふな刺網漁業の承認について
- 4 債権の回収について(第2回債権管理委員会の協議を踏まえて)

5 役員との事務委託契約について(案)

6 酒田市議会議員選挙候補者の推薦について

## 【報告事項】

- 1 平成29年度上半期事業概況について
- 2 平成30年度水産業振興に関する要望書について
- 3 平成29年9月末貸付金の状況について
- 4 平成29年9月末資金運用状況について
- 5 平成29年9月末余裕金の運用状況について
- 6 信用・経済事業貸倒債権等の回収状況について
- 7 平成29年度指導事業賦課金徴収実績について
- 8 平成29年度栽培漁業実施結果について
- 9 平成29年度第2四半期における販売促進活動について
- 10 平成29年度第2四半期の「庄内海丸」の収支について
- 11 平成30年度新規採用職員の内定について
- 12 第3回コンプライアンス推進委員会の開催について
- 13 組合員の加入・脱退及び減資について
- 14 その他

# 第37回 全国豊かな海づくり大会 福岡大会

10月28日(土)、29日(日)の2日間にわたり宗像市の宗像ユリネックにおいて「第37回全国豊かな海づくり大会 福岡大会」が『育もう・海・人・地域・みんなの未来』をテーマに開催されました。

式典会場の宗像ユリネックでは天皇、皇后両陛下のご臨席を賜り、国際交流の窓口として発展してきた福岡県の魅力の紹介と、県を囲む築前海、有明海、豊前海を個性豊かに表現し、豊かな海づくりに取り組む児童や若手漁業者の未来に向けたメッセージも力強く発信されました。

一方、海上歓迎・放流行事では、地元漁業者が船団を組んで招待者を海上から出迎え、県の象徴魚種、トラフグ・マダイの稚魚の放流を行う予定でしたが、台風22号の影響により残念ながら中止となりました。

全国豊かな海づくり大会は、昭和56年に第1回大会が開催されて以来、毎年、開催されております。この大会を通じ多くの国民に水産資源の保護と海や河川等の環境保全、つくり育てる漁業等の重要性を知っていただければと思います。





# カニまつり

## 開催!!





10月28日(土)さわやかな秋晴れの中、念珠関総括支所の市場内にて「カニまつり」が開催されました。今年に来場者は約2,000人。地元商工会を中心に構成される鼠ヶ関地域協議会「蓬莱塾」が主催して開催される行事です。当日はこの日を待ち望んでいた人たちが長蛇の列ができていました。

今回のメインは鼠ヶ関港で水揚げされたばかりのズワイガニ。当日は鮮度抜群のカニ汁500食や、焼きカニ、茹でカニ等が販売されました。カニ汁は大人気で長蛇の列となり、あっという間に完売しました。その他にも模擬セリ体験や「分け魚」の詰め放題販売もあり、お客様に満足いただけたようです。今年も大盛況で終わることができました。

朝早くから会場準備など大変お疲れ様でした。来年も天候に恵まれ、更なる来場者を期待しています。

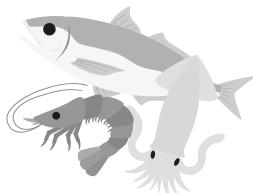
念珠関総括支所 結城 拓哉

### 【漁業経営に係る資金】

項目		漁業経営特別支援対策資金	山形県計画営漁推進資金
1	誰がどんなことに利用できますか?	●漁業を営む方が対象となります。 ○漁業環境の悪化により漁業経営が切迫している方々に、経営体の資金繰りを支援することを目的としています。	●漁業を営む方が対象となります。 ○着業時及び漁期中における営漁資金の融通の円滑化を図り、計画的な営漁を推進することにより生産性の向上と漁業経営の安定に資することを目的としています。
2	貸付利率は何%になりますか?	●3.05%です。	●資金の用途によって異なりますが0~0.2%以内です。
3	貸付限度額はありますか?	●200万円迄です。 ○返済期間は5年以内となっています。	●漁船のトン数で制限があります。 ○10ト以上300万円迄です。 ○4ト以上200万円迄です。 ○4ト未満50万円迄です。
4	保証人は必要ですか?	●原則要りません。	●原則要りません。
5	担保は必要ですか?	●50万円までの融資については無担保とします。	●貸付期間(期間が限定されています) 4/10~7/20 8/ 1~11/30 12/20~3/31 ●漁船保険料・共済掛金 貸付日から4カ月以内
6	主な審査内容はどのようなことですか?	●過去3カ年の水揚実績を基に返済が可能か判断します。	●積立ぶらす積立金 貸付日から1年以内 *積立ぶらす積立金は、初回のみ無利子での貸付となります。
7	借入申込する窓口はどこですか?	<b>漁協の各支所で受付しております。(お気軽にお問い合わせください。)</b>	

● 今こそ示そう「浜の底力」

「第2回 庄内浜  
魚まつりin山形」が  
開催されました！



10月22日(日)に山形市の霞城セントラル1Fアトリウムにて、「第2回 庄内浜魚まつりin山形」が開催されました。庄内浜産直カー海丸での鮮魚や水産加工品の販売のほか、庄内浜文化伝道師によるエビ汁やイカご飯の振る舞いなどが行われ、雨天にも関わらずたくさんの方からお越しいただきました。中でも注目を浴びたのは、庄内浜文化伝道師による庄内おぼこサワラの解体ショーです。3枚におろした時にまな板に血が一滴もつかないことに、主婦の皆さんはとても驚いておりました。また、解体後に振る舞われた炙りは一瞬で無くなり、食べた方からは「脂がのって美味しい!」「また食べたい!」との声もあり大好評でした。10月27日からは庄内地域の飲食店において「庄内おぼこサワラキャンペーン」も始まっておりますので、まだ食べたことがない方はこの機会にいかがでしょうか。

庄内総合支庁 水産振興課 水産業普及指導員 工藤 充弘

『庄内おぼこサワラキャンペーン』に  
向けた調理講習会開催!!



庄内地方での消費拡大を目的にした『庄内おぼこサワラキャンペーン』が10月27日(金)~12月3日(日)に開催されることを受け、庄内地方のキャンペーン参加店の料理人向け調理講習会が、10月18日に由良コミュニティーセンターにて行われました。

初めに水産試験場から、熟成による旨味のメカニズムについて説明があり、庄内おぼこサワラは神経締めにより高鮮度を維持できていることが報告されました。「庄内おぼこサワラブランド化推進協議会」は、魚を作

ることへの緊張感を保持するために、会員に対して抜き打ちチェックを行っており、この取り組みが良い評価を出しているとのことでした。

調理実演では、捌くうえの注意点などの詳しい解説があり、熟成4日目と11日目の炙りの食べ比べを行いました。会場では「11日目の炙りの方が旨味と脂があり、食感もやわらかくておいしい」との声があり、庄内おぼこサワラが売りにする「熟成」が確かなものであることが改めて確認されました。

● 浜に笑顔の見張り番

# 漁船保険の 戦 乱 等 特 約

現在、日本を含む東アジア情勢は、北朝鮮問題に象徴されるように非常に緊迫したものとなっています。日本漁船保険組合では、日本周辺における万が一の有事に備え、「戦乱等特約」の加入をお勧めします。

## ○戦乱等特約とは

戦争、変乱、襲撃、捕獲、拿捕または抑留（これを戦乱等といいます。）による事故によって生じた損害を填補の対象とする特約です。

この特約の加入がないと、戦乱等による事故によって生じた損害は填補の対象となりません。

なお、平時における演習等の流弾によって生じた損害については、戦乱等による事故に該当しません。（一般的な漁船保険等で填補可能です。）

## 戦乱等特約の保険料例（1年分）

### 5トン未満 漁船の例

保険種類	漁船保険 (第2種)	漁船PI保険	乗組船主保険
		基本損害	
保 険 金 額	300万円	6億円	300万円
保 険 料	396円	200円	39円

### 19トン 漁船の例

保険種類	漁船保険 (第2種)	漁船PI保険		乗組船主保険
		基本損害	人命損害	
保 険 金 額	5,000万円	10億円	500万円×4名	500万円
保 険 料	6,600円	1,670円	340円	85円

\* 漁船保険（第1種）…戦争、変乱、襲撃、捕獲、拿捕、抑留による損害を填補するもの

漁船保険（第2種）…戦争、変乱、襲撃による損害を填補するもの

本件については、山形県漁業協同組合にも協力を依頼し、もしもの時は遅滞なく、この特約に加入できる体制を整えておりますので、組合員の皆様におかれましてもお含みおき下さいますようお願い申し上げます。

なお、詳細は保険約款をご覧ください。日本漁船保険組合山形県支所までお問い合わせください。



日本漁船保険組合 山形県支所

## 海と渚通信 vol. 15

今回は清掃活動に御協力いただいた2つの団体を御紹介します。

6月24日、鶴岡市由良自治会の4名の方々より、由良海岸の海中に浮いている藻を取り除く作業を行っていただきました。藻以外に、漁業用のロープやゴミも回収していただきました。

7月1日、油戸住民会の皆様80名が参加し、油戸海岸の清掃活動を行っていただきました。早朝からたくさんのゴミを回収していただきました。

清掃活動に参加された皆様、お疲れ様でした。今後とも当協会の活動への御協力をお願いします。



油戸住民会

未来につなげよう  
青い海と美しい渚

お問い合わせ先  
庄内総合支庁 水産振興課内  
山形県海と渚環境美化推進協会  
事務局 担当：今野  
☎0234-24-6161

● がんばろう漁村 浜の応援団

# 水揚情報

平成29年10月31日現在

(単位：千円)

区分	支所別	水揚合計	水揚地内訳							
			吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関
9月末迄水揚累計		1,383,503	51,449	68,966	714,273	86,384	121,611	95,463	28,637	216,720
月間水揚	県内船水揚	399,304	14,901	3,954	200,577	16,866	49,014	28,769	4,931	80,292
	県外船水揚	114,863	0	0	114,863	0	0	0	0	0
	合計	<b>514,167</b>	<b>14,901</b>	<b>3,954</b>	<b>315,440</b>	<b>16,866</b>	<b>49,014</b>	<b>28,769</b>	<b>4,931</b>	<b>80,292</b>
前年同月水揚		345,027	10,875	9,532	172,653	13,793	39,701	21,371	4,876	72,226
本年度水揚	県内船水揚	1,522,624	66,350	72,920	667,718	103,250	169,444	124,232	33,568	285,142
	県外船水揚	375,046	0	0	361,995	0	1,181	0	0	11,870
	合計	<b>1,897,670</b>	<b>66,350</b>	<b>72,920</b>	<b>1,029,713</b>	<b>103,250</b>	<b>170,625</b>	<b>124,232</b>	<b>33,568</b>	<b>297,012</b>
前年度水揚累計		1,665,461	71,192	75,438	748,343	93,769	174,520	130,235	53,270	318,694
増減		232,209	-4,842	-2,518	281,370	9,481	-3,895	-6,003	-19,702	-21,682
本年度水揚計画		2,900,000	120,000	105,000	1,375,000	128,000	313,000	209,000	72,000	578,000
達成率		65.4%	55.2%	69.4%	74.8%	80.6%	54.5%	59.4%	46.6%	51.3%

## 今あがっている魚 - 10月のベストテン - 前年対比 増↗減↘変らず→

水揚金額(千円)					漁獲量(kg)				
1	するめいか	279,200	↗		1	するめいか	494,710	↗	
2	さけ	44,421	↗		2	べにずわい	51,692	↗	
3	ずわいがに	26,952	↗		3	たら	44,067	↘	
4	はたはたら	24,138	↗		4	はたはた	36,682	↗	
5	たら	18,190	↘		5	たあい	21,768	↗	
6	たあい	17,522	↗		6	ほっこくあかえび	13,202	↗	
7	ほっこくあかえび	15,218	↗		7	ずわいがに	11,007	↗	
8	女かに	11,690	↘		8	さざえ	10,134	↗	
9	さわら	8,883	↘		9	さわら	9,900	↘	
10	べにずわい	7,241	↗		10	ぶり・いなだ	9,168	↘	

○ 去年の九月に大会旗が本県から福岡県に引き継がれ、先月福岡県宗像市を会場に「第二十七回全国豊かな海づくり大会」が開催されました。本県での大会終了後、次第に水産業の振興の機運が消えかけているような気がしてなりません。今まで以上に「浜の活力」再生につながる運動を積極的に展開したいものです。

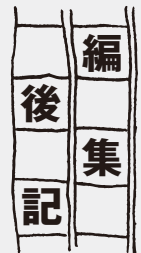
○ 由良港大漁まつりははじめ、様々な秋のイベントが一通り終了しました。特に由良の鮮魚販売には、「消費者の魚離れ」がどこの世界のことかのように長蛇の列が出来、大盛況で、「浜の活力」を感じた一日でした。表紙の写真を見ると、後ろ姿のオジさんがポリ箱の中の札束を数えているところを写されたようです。

○ 山々が赤く色づいたと思ったら、もうそこに師走が近づいています。今年もあとひと月ほど。ハタハタと寒たら漁と続く庄内浜の冬の風物詩に活気が満ちることを期待します。

○ 最近、時の経つのがとても速く感じられます。若いころは一日が二十四時間以上もありましたが、今はその半分くらいに感じられます。一日一日を大事にしなければと考えています。

○ 「すいさん山形」は組合員の皆さんへの教育情報紙の役割を担っています。情報の発信のための重要な媒体です。一方で、組合員の皆さんからのご意見・ご要望なども記載できればと思います。そのためには、編集員・漁協職員が浜との接点を一層強化されるよう期待しています。

専務理事 田村 勇次



## ● 今こそ示そう「浜の底力」

# 山形県水産業賞 受賞式

川村造林記念山形県水産業賞 表彰式



右から3番目が池田亀五郎氏、左から2番目が鈴木重作氏

平成29年度山形県水産業賞は、永年にわたり本県沿岸漁業の振興、発展に寄与されてきた沖合底曳網漁業を営む池田亀五郎氏と、はえなわ漁業を営む鈴木重作氏が受賞されました。

池田氏は「山形県機船底曳網漁業協議会」の会長を長年努め、現在は山形県漁協の理事として活躍されております。同氏は平成27年度に「山形県機船底曳網漁業協議会」が水産業賞を受賞した際の会長でもあり、漁業調整、漁具の改良、漁獲規制などの資源管理、漁場開発と保全、鮮度保持のための機器導入などの様々な問題に取り組んできました。また、平成28年度には沿岸漁業の振興と発展に尽力されたとして、酒田市市民表彰も受賞されております。

一方、鈴木氏は平成19年に山形県トラフグ研究会、平成22年には庄内おぼこサワラブランド推進協議会を立ち上げ、先進的技術の研究・開発にリーダーシップを発

揮するとともに、若手漁業者の指導・育成に貢献されております。また、サワラの漁具の開発や活め、神経抜き等の鮮度保持に取組み、庄内おぼこサワラの評価向上、販路開拓等に尽力されております。

受賞式は、去る11月16日、ホテルメトロポリタン山形において催され、吉村県知事より賞状と盾が授与されました。

この度の受賞を機に更なる向上を目指すとともに、若手漁業者の励みになるようご活躍とご健勝をご祈念いたします。



## 実習船 鳥海丸

### マグロを持って 酒田港に帰港！！



11月8日、加茂水産高等学校実習船「鳥海丸」が酒田港に入港しました。海洋技術工学科の2年生と職員、乗組員を乗せ、9月から11月まで約2ヶ月間の総合実習航海としてマグロはえ縄操業が行われたそうです。釣り上げられたマグロは鰓と内臓を取り除き、尾を切った状態で船内凍結されておりました。

翌日の午後から冷凍マグロの水揚げ作業が行われ、鳥海丸のクレーンによって釣り上げられた冷凍マグロは陸に降ろされ、さかた総合市場で1尾ずつマグロの重量を測定した後、市場内に並べられました。市場内に並んだマグロは合計で43尾となり、100kgを超えたマグロが9尾、その中でも最も大きいマグロは135.5kgの大物でした。

市場内には報道関係者が取材に来られ、午後3時頃には冷凍マグロの入札が行われました。

販売企画課 佐藤 真生

広報誌

すいさん山形

337 / 平成29年11月号

編集・発行 / 山形県漁業協同組合 酒田市船場町二丁目2番1号  
代表理事組合長 本間昭志

☎ 0234-24-5611 FAX 0234-22-6455  
<http://www.kengyokyo.or.jp/>